



V motion

Fairlight と AVMedia プレゼンツ V motion

オーディオポストプロダクション用

パワフルノンリニアビデオプレイヤー/レコーダー

V motion - はオーディオポストプロダクション業界向けランダムアクセス、ハードディスクビデオレコーダー/プレイヤーです。

高速で効率的な人間工学的な設計を基本として、V motionは従来のアナログ/デジタルビデオテープレコーダーを置き換える設計となっています。高解像度のタッチスクリーンからのコントロールで、V motionは9ピンマシンコントロールインターフェースを使って他のオーディオあるいはビデオデバイスとのインターフェースをとることができます。V motionはマスターまたはスレーブとして働くことができ、タッチスクリーンを使ってミキシングコンソールまたはDAWトランスポートコントロールと並列して即座に映像をロケーションするのに最もパワフルとなります。



V motionのコントロール画面 - はビデオ再生の素早いポジショニングのための20のロケータータイルのついた実際のビデオ映像で構成されています。画面の一番下にはフレーム単位の表示があり、適当なフレームをタッチして動かすことによって映像のジョグが可能となっています。V motionにはタイムコード位置でキューリストをインポートすることができるパワフルなADRルーチン、オートキューライト、オーディオビープキュー、ソニー9ピンを使ったテイクレコードイン/アウトコマンドがあります。

マルチスタンダード - V motionはステレオオーディオと一緒にPAL,NTSC, DV-25,非圧縮ビデオをレコーディングすることができます。システムはQuickTimeやAVIファイルのインポート/エクスポートも可能です。

ビデオエディティング - V motionにはムーブ、コピー、ペースト、トップ、スプリット、テイル、回転などのような基本のビデオエディティングコマンドがあり、レコーディングしなくても映像をコンフォームすることができます。複数クリップレイリストを各プロジェクトに保存することができます。

入力/出力 - アナログ、デジタル(SDI)、プロフェッショナル(AES/EBUとT-Diffを含むアナログとデジタルの両I/Oがあります)のI/Oの3つのオプションがあります。

ディスクストレージ - ハードディスクストレージは各V motionで2つのリムーバブルSCSI(Ultra-160)ドライブベイかリムーバブルでない内部ATA100 IDEドライブのどちらかを選択できます。

ネットワーキング - V motionはスタジオ規模でのファイル共有と保存のためのスタンダードギガビットイーサネット対応です。

リアルタイムネットワーキング - 7つのV motionを共有RAIDストレージシステムに接続できるためのパワフルなリアルタイムネットワークで、任意のシステムあるいはシステム全部が同時に同じ視点でリアルタイムで作業することができます。各V motionは個別にレイリストあるいは同じか異なるビデオ素材を使った完全に異なるエディットを持つことができます。

リアルタイムプロジェクト共有 - プロジェクト素材がRAIDにレコーディングされたら、即座に任意のV motionで使うことができます。各V motionは他に影響を与えずに素材を再エディットすることができます。1つのステーションが素材をエディットしてからみんなにすぐにその新しいエディットを使ってもらえるようにすることができます。この設計はマルチルームスタジオ用に完璧で、1つの部屋でクリップをRAIDにレコーディングしてすぐに他の部屋でアクセスすることが可能です。

他の競合システムに対してV motionが有利となる

4つの主要な点:

1) オペレーターはV motionを独自のユーザーフレンドリーなタッチスクリーンインターフェースでコントロールすることができます。このスクリーンはオペレーターがプロジェクトをポイントにロケートする時にタイムコードを入力したりジョグホイールやトランスポートコントロールをするのでなく視覚的に考えることができます。

2) V motionは比較的大型のビデオ再生/レコーディングネットワークの一部として設計されています。いくつかのV motionは中央に置かれた大容量のRAIDアレイと再生/レコーディングのやりとりを行うことができます。これはつまり、スタジオ内の全てのルームがプロジェクトの映像を集中して保存したバージョンにアクセスすることができるということです。タッチスクリーンはネットワーク環境へのオペレーターのウィンドウです。

3) V motionには簡単な映像コンフォーム作業のためのビデオエディティング機能がそなえられています。

4) V motionにはADRと外国語翻訳置き換えの両方を非常に高速化した機能をそなえています。



V motion19インチラックマウントケース

CD-WR、フロッピー、ハードドライブへのアクセス性を高めるための開閉可能なフロントパネルつきです。

V motion - 予定テクニカル仕様

16/1/02 更新 これは予告なく変更される可能性があります。

ビデオ圧縮フォーマット

- ・ DV-25 (3.6 MB/ 秒 = 220MB/min)
- ・ 非圧縮 YUV (20MB/sec = 1.2GB/min)
- ・ 非圧縮 /DV-25 ビデオは同じプロジェクトで使うことができます。

データストレージ

- ・ 次の内部ハードディスクドライブから選択
 - ・ 2つのリムーバブル SCSI (Ultra-160) ドライブベイ (18G, 36G,73G) または
 - ・ リムーバブルでない内部 ATA 100 IDE ディスクドライブ(2 x 80G または 4 x 80G)
- ・ 外部 68 ピン LVD SCSI ポート
- ・ CD-R/RW/ROM
- ・ 1.44MB フロッピーディスクドライブ

マシンコントロール

- ・ 9 ピンマスター / スレーブコントロール
- ・ LTC ジェネレート / チェイス

ネットワーク

- ・ ギガビットイーサネットネットワーク
- ・ イーサネットネットワークは任意の標準ネットワーク (100/BaseT イーサネットなど) と統合します。
- ・ 「サーバー」マシンは V motions へのゲートウェイとして使うことができます。たとえば、サーバーから V motion との関連なしにリアルタイムビデオネットワークからインポート/エクスポートすることができます。
- ・ V motion ネイティブファイルはイーサネットネットワーク (V motion ローカルドライブを含む) の任意の場所にインポート / エクスポートすることができます。

リアルタイムビデオネットワーク

- ・ リアルタイム SCSI RAID プロジェクト共有ビデオネットワークシステム :
- ・ V motion システムはプロジェクト共有ファイルをリアルタイムRAIDドライブに保存することができます。
- ・ リアルタイムネットワークで最大 7 ノード
- ・ 非圧縮と圧縮ストリームが同じネットワーク上で可能です。

リファレンス

- ・ 内部または外部

放送スタンダード

- ・ PAL NTSC(DF,NDF)

注目すべきその他の機能

- ・ ソフトウェアインストール用にすべてのユニットに標準で CD-R/RW/ROM ドライブがついています。
- ・ 開閉可能フロントパネル
- ・ フロントパネルの LED アクティビティインジケータ
- ・ 前面と背面の冷却ファン
- ・ メンテナンスを簡単に行うための取り外し可能なラックイヤー

入力 / 出力オプションと仕様

I/O - 背面パネル端子

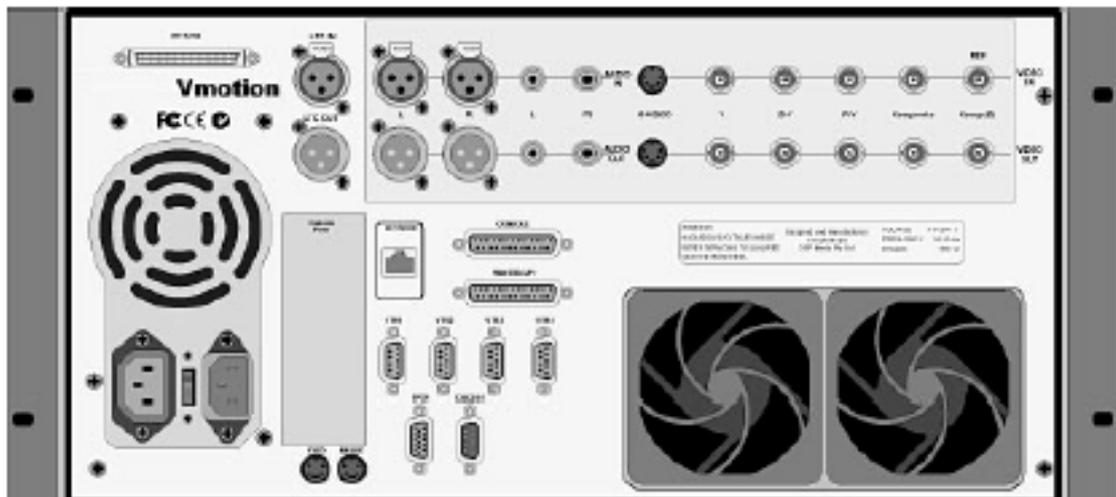
それぞれ別の背面パネルで I/O の V motion Analog, V motion Digital, V motion Professional の 3 つの異なるオプションがあります。V motion Analog と V motion Digital は同じ価格です。V motion Professional は拡張 I/O 機能のため高い価格設定になっています。

コネクタマトリックス

規格	端子	V motion Analog	V motion Digital	V motion Professional
Component	BNC x 3	1 入力, 1 出力		1 入力, 1 出力
コンポジット	BNC	1 入力, 1 出力		1 入力, 1 出力
S-Video (Y/C)	4 ピンミニ DIN	1 入力, 1 出力		1 入力, 1 出力
SDI デジタルビデオ	BNC		1 入力, 1 出力	1 入力, 1 出力
バランスオーディオ	XLR	1 ステレオペア 入力 & 出力		2 ステレオペア入力 & 3 ステレオペア 出力
アンバランス オーディオ	RCA	1 ステレオペア 入力 & 出力		1 ステレオペア 入力 & 出力
Embedded Audio			Yes	Yes
AES/EBU	XLR			4 チャンネル入力 & 出力
S/P DIF	RCA			2 チャンネル入力 & 出力
TDIF	DB-25			Yes

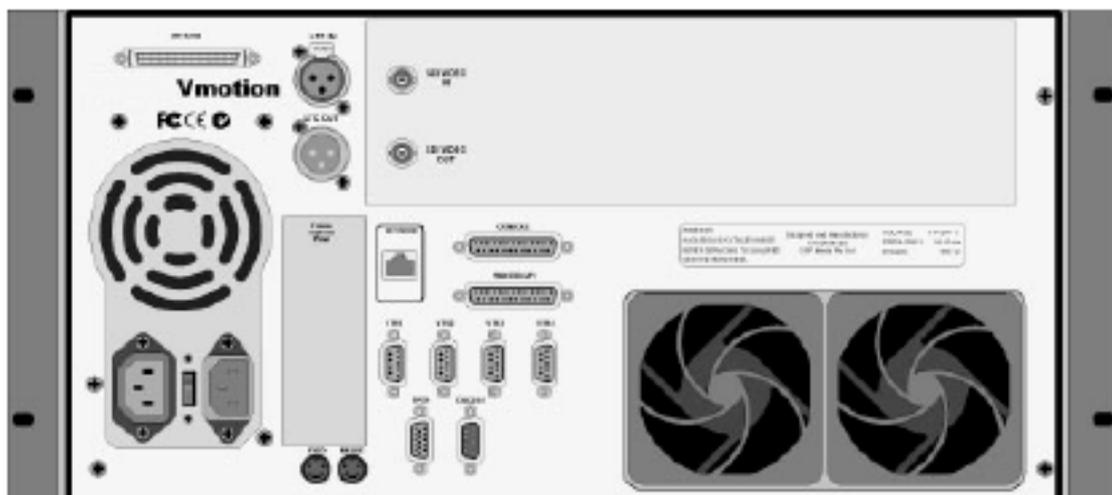
V motion Analog

- ・ステレオバランスオーディオイン/アウト(+4 dBu, XLR)
- ・ステレオアンバランスオーディオイン/アウト(-10 dBu, RCA)
- ・S-Video イン/アウト (ミニ DIN)
- ・コンポジットビデオイン/アウト (BNC)
- ・コンポーネント YUV ビデオイン/アウト (BNC)
- ・リファレンスイン (BNC)
- ・キーアウト (BNC)
- ・LTC イン/アウト
- ・68 ピン外部 SCSI
- ・4 ソニー 9 ピン(VTR1 - VTR4) *現時点のソフトウェアでは1ポートのみしかサポートしていません
- ・VGA モニター
- ・タッチスクリーンインターフェース (9 ピン D タイプ)
- ・プリンター / GPI (25 ピン D タイプ)
- ・コンソールコントロール (25 ピン D タイプ) 専用コントロール機器との直接的な接続用 *現時点のソフトウェアではこの機能はサポートしていません
- ・イーサネット / ギガビットイーサネット RJ45
- ・キーボードとマウス端子



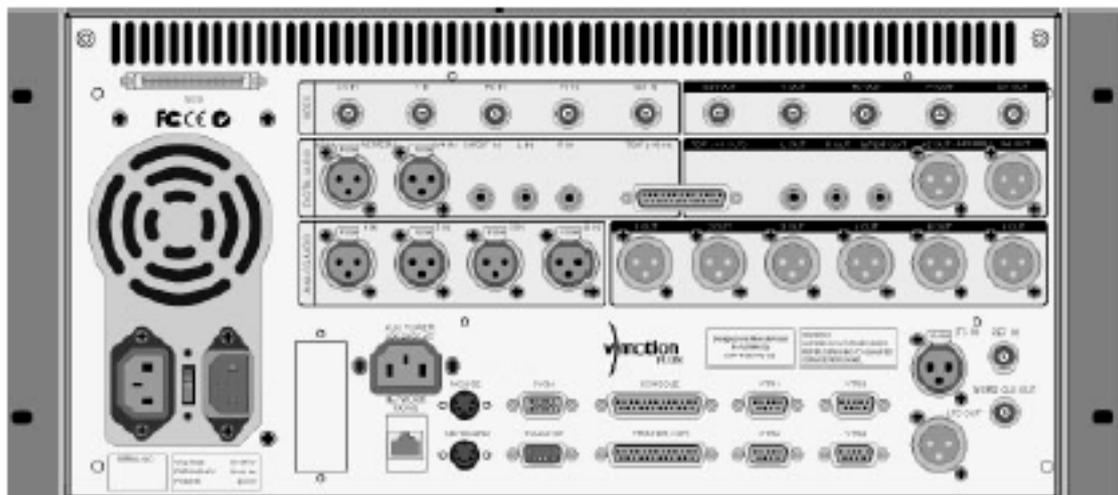
V motion Digital

- ・デジタルイン(SDI - SMPTE 259M)
- ・デジタルアウト(SDI - SMPTE 259M)
- ・各 SDI 端子には 8 チャンネルのエンベッドオーディオを含みます。
- ・LTC イン / アウト
- ・68 ピン外部 SCSI
- ・4 ソニー 9 ピン(VTR1 - VTR4) * 現時点のソフトウェアでは 1 ポートのみしかサポートしていません
- ・VGA モニター
- ・タッチスクリーンインターフェース (9 ピン D タイプ)
- ・プリンター / GPI (25 ピン D タイプ)
- ・コンソールコントロール (25 ピン D タイプ) 専用コントロール機器との直接的な接続用 * 現時点のソフトウェアではこの機能はサポートしていません
- ・イーサネット / ギガビットイーサネット RJ45
- ・キーボードとマウス端子



V motion Professional

- ・デジタルビデオイン(SDI - SMPTE 259M)
- ・デジタルビデオアウト(SDI - SMPTE 259M)
- ・各 SDI 端子には 8 チャンネルのエンベッドオーディオを含みます。
- ・S-Video イン / アウト (ミニ DIN)
- ・コンポジットビデオイン / アウト (BNC)
- ・コンポジット YUV ビデオイン / アウト (BNC)
- ・4 つのバランスオーディオインと 6 つのバランスオーディオアウト(+4 dBu, XLR)
- ・ステレオアンバランスオーディオイン / アウト(-10 dBu, RCA)
- ・SP/DIF ステレオデジタルオーディオイン / アウト (RCA)
- ・4 チャンネル AES/EBU イン / アウト(48KHz 最大 20 bit) (XLR)
- ・8 チャンネルイン、8 チャンネルアウト、TDIF デジタルオーディオ(25 ピン D タイプ)
- ・リファレンスイン (BNC)
- ・キーアウト (BNC)
- ・LTC イン / アウト
- ・68 ピン外部 SCSI
- ・4 ソニー 9 ピン(VTR1 - VTR4) *現時点のソフトウェアでは 1 ポートのみしかサポートしていません
- ・VGA モニター
- ・タッチスクリーンインターフェース (9 ピン D タイプ)
- ・プリンター / GPI (25 ピン D タイプ)
- ・コンソールコントロール (25 ピン D タイプ) 専用コントロール機器との直接的な接続用 *現時点のソフトウェアではこの機能はサポートしていません
- ・イーサネット / ギガビットイーサネット RJ45
- ・キーボードとマウス端子



仕様

ビデオ I/O	アナログコンポジット、コンポーネント S-Video、リファレンスイン (BNC)
コンポーネント S/N	50dB
コンポーネント周波数レスポンス	Y: +/- 1.5 dB @ 4MHz, -4dB @ 5 MHz Pr, Pb: +/- 2 dB @ 1 MHz, -6 dB @ 1.5 MHz
コンポーネント Y/C ディレイ	+/- 45 ns
コンポジット S/N	-50 dB
コンポジット周波数レスポンス	+1/-2 dB @ 4.2 MHz (NTSC) +1/-4 dB @ 4.8 MHz (PAL)
コンポジット Y/C ディレイ	+/- 30 ns
K2T 歪み	1%

オーディオ I/O	アナログアンバランス -10dBu(RCA)と バランス +4dBu(XLR)
バランス S/N 比	> 92 dB
アンバランス S/N 比	> 90dB
ダイナミックレンジ A-Weighted, -60dB from F.S.	> 94 dB
THD+N * バランス	< 0.007 %
THD+N * アンバランス	< 0.01 %
1kHz ヘッドルーム バランス	24 dBu
1kHz ヘッドルーム アンバランス	18 dBu

ビデオ入出力

入力と出力は標準 75 オウムターミネート BNC コネクタで使用でき、SMPTE 259M, Level C に対応しています。このレベルは 270Mb/s での動作指定です。

オーディオ入力

オーディオデータは入力ビデオストリームに組み込まれていて、SMPTE 272M, Level A ごとに取り出されます。このレベルはオーディオをビデオにロックした状態でサンプルごとに最大 20 ビット、48kHz での動作となります。AES/EBU デジタルオーディオデータは水平方向の付属データスペースに組み込まれています。(水平ブランク隙間)最大 8 チャンネルのオーディオが各ビデオ入力チャンネルからトータルで 16 のオーディオ入力チャンネル分取り出されます。

オーディオ出力

オーディオデータは出力ビデオストリームに SMPTE 272M, Level A で、組み込まれています。このレベルはオーディオをビデオにロックした状態でサンプルごとに最大 20 ビット、48kHz での動作となります。最大 8 チャンネルのオーディオが各ビデオ出力チャンネルからトータルで 16 のオーディオ出力チャンネル分組み込まれます。

デジタル I/O についての詳細

V motion Digital ユニットにはオーディオが SDI 信号に組み込まれる SDI video I/O があります。この信号はたとえばデジタルベータカムなどに直接接続するためのものです。マルチチャンネル AES に接続するには、SDI オーディオ Embedder/DeEmbedder が必要となります。

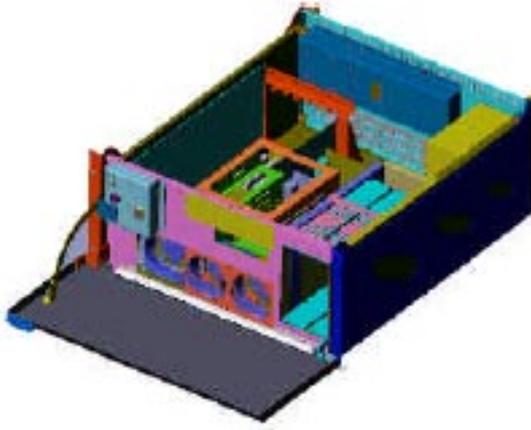
V motion - ハードディスクオプション

ハードディスクストレージ

各3つのV motion 様式にリムーバブル SCSI(Ultra 160)と内蔵 ATA100 IDE の2種類のストレージバージョンがあります。

リムーバブル SCSI

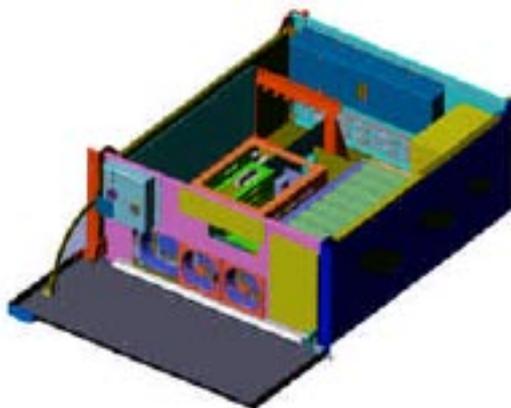
デュアルリムーバブル SCSI ベイ装備の V motion



各リムーバブル SCSI ドライブベイには1つの 18, 36または 73 GB, Ultra 160 ハードディスクを入れることができます。リアルタイムネットワークオペレーション用の外部 SCSI RAID のような追加のデバイスを接続するために背面パネルに 68 ピン SCSI 端子もあります。

内蔵 ATA100 IDE

内蔵 ATA100 IDE ストレージベイ装備の V motion



内蔵 ATA100 IDE バージョンには 160GB と 320GB の2つのストレージサイズがあります。ATA100 IDE ドライブはリムーバブルドライブが入る区分のところ永久に取り付けられます。ATA100 IDE ドライブを装着した V motion は外部の SCSI 端子も持ちます。

複数の V motion システムを高速 RAID アレイを中央プロジェクト共有用にして互いにネットワークすることができます。各 V motion はローカルドライブにすることもできます。

V motionリアルタイムSCSIネットワーク

7つまでのV motionシステムを高速RAIDアレイを中央プロジェクト共有用にして互いにネットワークすることができます。各V motionはローカルリムーバブルSCSIドライブあるいは内蔵ATA100 IDEドライブにすることもできます。

